

[記入方法] 評価対象とする項目を●とし、該当する項目の□にレマークを記入する。

細別		I. 施工管理										
a		b	c	d	e							
適切である		ほぼ適切である	他の項目に該当しない	やや不適切である	不適切である							
「評価対象項目」		<input type="checkbox"/> 契約書第16条第1項第1号から4号に基づく設計書の照査をおこない施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 施工計画書と現場施工方法が一致している。 <input type="checkbox"/> 施工計画書が、設計図書及び現場条件を反映したものとなっている。 <input type="checkbox"/> 建設機械などの使用及び調達計画が十分なされ管理されている。 <input type="checkbox"/> 工事材料の品質に影響がないよう保管している。 <input type="checkbox"/> 日常の出来形管理を設計図書及び施工計画書に基づき適時的確に行っている。 <input type="checkbox"/> 日常の品質管理を設計図書及び施工計画書に基づき適時的確に行っている。 <input type="checkbox"/> 現場内の整理整頓を日常的に行っている。 <input type="checkbox"/> 工用資材などの見本、品質管理証明書など、工事写真などが日常的に適切に整理されている。 <input type="checkbox"/> 段階及び立会確認が適時的確に行われている。 <input type="checkbox"/> 工事記録の整備が適時的確になされている。 <input type="checkbox"/> 建設副産物の再利用などへの取組を適切に行っている。 <input type="checkbox"/> 工事全般において、低騒音型、低振動型、排出ガス対策型の建設機械及び車両を使用している。 <input type="checkbox"/> 「施工プロセスのチェック」で指摘事項がなかった。 <input type="checkbox"/> その他 理由:			<input type="checkbox"/> 施工管理に関して、工事監督員が文書による改善指示を行った。 上記該当項目があれば・・d		<input type="checkbox"/> 施工管理に関して、工事監督員からの文書による指示に従わなかった。 上記該当項目があれば・・e					
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>											
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>											
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>											
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>											
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>											
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>											
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>											
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>											
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>											
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>											
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>											
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>											
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>											
									該当項目が90%以上.....a			
評価率		該当項目が80%～90%未満.....b										
評価		該当項目が80%未満.....c										
点数		※評価対象項目が2項目以下の場合にはc評価とする。										
細別		II. 工程管理										
a		b	c	d	e							
適切である		ほぼ適切である	他の項目に該当しない	やや不適切である	不適切である							
「評価対象項目」		<input type="checkbox"/> 工場の進捗を早めるための取組を行っている。 <input type="checkbox"/> 現場条件の変化への対応が迅速であり、施工の停滞が見られない。 <input type="checkbox"/> 時間制限や片側交互通行などの各種制約への対応が適切であり、大きな工程の遅れがない。 <input type="checkbox"/> 休日の確保を行っている。 <input type="checkbox"/> 工程に与える要因を的確に把握し、それらを反映した工程表を作成している。 <input type="checkbox"/> 適切な工程管理を行い、工程の遅れがない。 <input type="checkbox"/> 計画工程以外の時間外作業がほとんどない。 <input type="checkbox"/> 実施工程表の作成及びフォローアップを行っており、適切に工程を管理している。 <input type="checkbox"/> 「施工プロセスのチェック」で指摘事項がなかった。 <input type="checkbox"/> その他 理由:			<input type="checkbox"/> 工程管理に関して、工事監督員が文書による改善指示を行った。 上記該当項目があれば・・d		<input type="checkbox"/> 工程管理に関して、工事監督員からの文書による指示に従わなかった。 上記該当項目があれば・・e					
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>											
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>											
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>											
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>											
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>											
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>											
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>											
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>											
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>											
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>											
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>											
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>											
									該当項目が90%以上.....a			
評価率									該当項目が80%～90%未満.....b			
評価		該当項目が80%未満.....c										
点数		※評価対象項目が2項目以下の場合にはc評価とする。										
① ●の数を評価項目の母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ② 評価率(%)=()評価数/()対象評価項目数												

[記入方法] 評価対象とする項目を●とし、該当する項目の□にレマークを記入する。

細別		Ⅲ. 安全対策						
a		b	c	d	e			
適切である		ほぼ適切である	他の項目に該当しない	やや不適切である	不適切である			
「評価対象項目」		災害防止協議会などを1回/月以上行っている。 安全教育及び安全訓練などを半日/月以上行っている。 施工現場での安全巡視の記録、作業前打ち合わせ (Tool-Box-Meeting)、危険予知 (KY)活動などを実施し、記録が整理されている。また、新規入場者教育の内容に当該工事の現場特性を反映している。 工事期間を通じて、労働災害及び公衆災害が発生しなかった。 交通安全管理に積極的に取り組んでいる。 仮設工の点検及び管理をチェックリストなどを用いて実施している。 保安施設の設置及び管理を、各種基準及び関係者間の協議に基づき実施している。 地下埋設物及び架空線等に関する事故防止対策に取り組んでいる。 「施工プロセスのチェック」で指摘事項がなかった。 その他 理由:			<input type="checkbox"/> 安全対策に関して、工事監督員が文書による改善指示を行った。 上記該当項目があれば・・・d		<input type="checkbox"/> 安全対策に関して、工事監督員からの文書による指示に従わなかった。 上記該当項目があれば・・・e	
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>							
		該当項目が90%以上……………a						
評定率		該当項目が80～90%未満……………b						
評定		該当項目が80%未満……………c						
点数		※評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。						
細別		Ⅳ. 対外関係						
a		b	c	d	e			
適切である		ほぼ適切である	他の項目に該当しない	やや不適切である	不適切である			
「評価対象項目」		関係官公庁などと調整を行い、トラブルの発生がなかった。 地元との調整を行い、トラブルの発生がなかった。 工事の目的及び内容を工事看板などにより地域住民や通行者などにわかりやすく周知していた。 第三者からの苦情がない。もしくは、苦情に対して適切な対応を行っていた。 関連工事との調整を行い、円滑な進捗に取り組んでいた。 「施工プロセスのチェック」で指摘事項がなかった。 その他 理由:			<input type="checkbox"/> 対外関係に関して、工事監督員が文書による改善指示を行った。 上記該当項目があれば・・・d		<input type="checkbox"/> 対外関係に関して、工事監督員からの文書による指示に従わなかった。 上記該当項目があれば・・・e	
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>							
		該当項目が90%以上……………a						
評定率		該当項目が80～90%未満……………b						
評定		該当項目が80%未満……………c						
点数		※評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。						
① ●の数を評価項目の母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ② 評価率(%)=()評価数/()対象評価項目数								

別紙-1-④(土木工用) 3. 出来形及び出来ばえ (Ⅰ.出来形) 考查基準

監督員(1)用

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。

考查項目	Ⅰ.出来形				
a	b	c	d	e	
<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の50%以内である。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の80%以内である。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、a,bに該当しない。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法または測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第15条に基づき、工事監督員が改造の請求又は破壊検査を行った。	

- ① 出来形の評定は、工事全般を通じて評定するものとする。
- ② 出来形とは、設計図書に示された工事目的物の形状及び寸法をいう。
- ③ 出来形管理とは、「工事施工管理基準」の測定項目、測定基準及び規格値に基づき所定の出来形を確保する管理体系である。

評定	
評定点数	

3. 出来形及び出来ばえ (Ⅱ.品質) 考查基準

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。

考查項目	Ⅱ.品質				
a	b	c	d	e	
<input type="checkbox"/> 品質の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の50%以内である。	<input type="checkbox"/> 品質の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の80%以内である。	<input type="checkbox"/> 品質の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、a,bに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質の測定方法または測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第15条に基づき、工事監督員が改造の請求又は破壊検査を行った。	

- ① 品質の評定は、工事全般を通じて評定するものとする。
- ② 品質とは、設計図書に示された工事目的物の規格である。
- ③ 品質管理とは、「工事施工管理基準」の試験項目、試験基準及び規格値に基づく全ての段階における品質確保のための管理体系である。

評定	
評定点数	